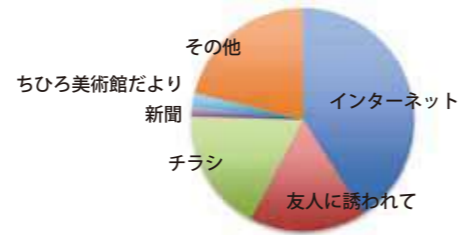


アンケート回答結果

「練馬におけるキッズフレンドリー・ミュージアム」事業では、開催したイベントの参加者を対象にアンケートを実施しました。
回収 199 枚

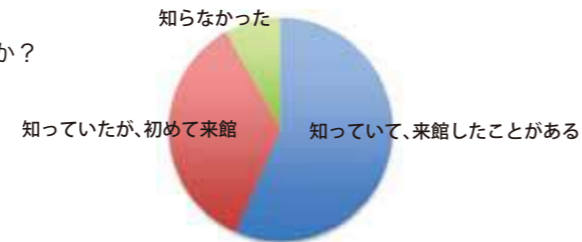
1. この催しをお知りになったきっかけ

インターネット	85	42.7%
友人に誘われて	35	17.6%
チラシ	37	18.6%
新聞	3	1.5%
ちひろ美術館だより	4	2.0%
その他	44	22.1%



2. ちひろ美術館/練馬区立美術館/当該イベントのことはご存知でしたか？

知っていて、来館したことがある	111	55.8%
知っていたが、初めて来館	69	34.7%
知らなかった	16	8.0%



3. 内容の満足度

期待以上	167	83.9%
期待通り	32	16.1%
期待以下	0	0.0%



半数近い方が、インターネットで事前に情報を収集し、子連れで外出できる施設をリサーチしていたことが分かります。一方、友人からの誘いや、図書館等に設置されたチラシで情報を得たという回答は、全体の約 1/4 (26%)。インターネットでの配信とともに印刷物による普及活動の必要性が改めてわかりました。

4割以上の方が、イベントへの参加をきっかけに初来館してくださいました。満足度については、「期待以上」が全体の84%、「期待通り」が16%、「期待以下は0%でした。「また来たい」という声も多く、地域の子育て環境の充実に貢献するという本事業の目的・意義が参加者にきちんと伝わり、理解・評価してもらえた結果と受け止めています。



「子どもと楽しむ美術鑑賞ガイド」

子どもと保護者が、美術館を楽しむための第一歩として、美術館のなかでの基本の「やくそく」と鑑賞のヒントを掲載。区内の幼稚園、保育園、小学校、図書館、児童館等へ送付しました。



「美術館でのやくそく」

ゆっくり歩く、作品にはさわらない、など、美術館での基本的なマナーを、幼児・小学生とその保護者に伝えるための配布物を作成し、来館時にお配りしています。

ちひろ美術館・東京

〒177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2
tel. 03-3995-0612
<http://www.chihiro.jp/>
<https://www.facebook.com/chihiro.tokyo>

練馬区立美術館

〒176-0021 東京都練馬区貫井1-36-16
tel. 03-3577-1821
<http://www.neribun.or.jp/museum/>
https://twitter.com/nerima_museum

特定非営利活動法人手をつなご

〒177-0045 東京都練馬区石神井台5-9-6
tel. 03-6767-2577
<http://tewotsunago.ciao.jp/index.html>

練馬区の子ども・子育て世代とともにある地域の美術館子育て支援事業 平成28年度 活動報告



「子連れで美術館へ行っては周囲に迷惑かも?」「美術館に行きたいけど、子どもが退屈するのは...」というお悩みの声をときどき耳にします。「練馬区の子ども・子育て世代とともにある地域の美術館子育て支援事業」(通称「練馬におけるキッズフレンドリー・ミュージアム事業」)では、0歳~小学生の子どもとその保護者を対象に、地域に根差した身近な美術館として、さまざまな切り口から日常的に親しんでもらえる環境づくりを目指しています。親子がそれぞれ自分のペースでアートを楽しむお手伝いができればうれしく思います。ぜひ、お気軽にご来館ください。

練馬におけるキッズフレンドリー・ミュージアム事業実行委員会規約 (抜粋)

目的: 地域とともにある美術館同士と地域の子育て支援団体が協同し、それぞれのネットワークと各施設が持つ場所を最大限に活用しながら、地域の文化・芸術振興と、子育て支援の更なる充実を目指す。

事業: 1. 親子を対象とする鑑賞教育活動。
2. 子育てに悩む保護者をサポートする活動。
3. 事業全体を広く周知するための包括的な印刷の制作。
4. その他、目的の達成に必要な活動。

ちひろ美術館・東京

画家いわさきちひろ（1918-1974）の業績を記念し、ちひろの死後3年経った1977年、自宅兼アトリエ跡に世界初の絵本専門美術館として設立。2017年9月で開館40周年を迎えます。子どもが人生で初めて訪れる美術館でありたい——ちひろ美術館は「ファーストミュージアム」として親しんでいただけるよう、親子で楽しめる展覧会やイベントを随時開催するとともに、小さいお子さん連れでも安心して過ごせる館内設備を整えています。

水彩技法WS



ちひろの水彩のじみはどうやって描けるのでしょうか？実際に技法を体験することで、ちひろの技術の高さを実感することができました。絵の見方（鑑賞力）が深まるきっかけにもなりました。
<開催日：2016.7/29-30、8/28、2017.1/2-3>

夏休みギャラリートーク



夏休みの宿題などのために来館した親子対象のギャラリートーク。作品を感じる、考える、そして味わうお手伝いをしました。
<開催日：2016.8/15>

親業講演会



子育てに難しさを感じる大人は少なくありません。親業講演会では、親子のよりよいコミュニケーションの方法を、具体的な事例と共に紹介しました。参加者同士が自然に交流し、子育ての悩みを相談しあえる場ともなりました。（講師：田中満智子・親業インストラクター）
<開催日：2016.10/13>

わらべうたあそび



シンプルなメロディーのなかに、始まりと終わりがあり、物語の入口ともいえる「わらべうた」。子どもの発達、音とことばへの感性を育てるとともに、大人の子育てを力強く支えてくれると好評でした。（講師：服部雅子・はとさん文庫主宰）
<開催日：2016.7/2、9/17、11/19>

赤ちゃん鑑賞会

え、赤ちゃんが絵を鑑賞？そうです。0歳児から、アートに親しむことができます。（鑑賞会開催に必要な心構えを学ぶため、実行委員会メンバーは、事前に合計7時間の研修を受講して本番を迎えました。）芸術との出会いは、子どもの感受性を刺激し、ことばや感情、知的興味などさまざまな発達に影響を与えます。大人にとっても、子どもの反応に注目することで我が子の新しい一面を発見できたり、自分自身が思わず新しいことに関心を持ったり。親子で思い出に残るひとときを過ごしました。（講師：冨田めぐみ・NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表）

あかちゃんと一緒に鑑賞しよう



@練馬区立美術館<開催日：2016.10/9>

ファーストミュージアム・デー



@ちひろ美術館・東京 <開催日：2016.11/13>

参加者からの声

「乳幼児を連れて来館してもいいのか分からなかったが、このようなイベントなら気軽に参加できてよかった」
「子どもが自分の思っていた以上にたくさんの方に興味を持っていたから。照明で影遊びまでしてるとはびっくりしました」
「このような地域に密着した催し物は非常に良い機会なので、ぜひともいろんな企画をしてください」
「美術館に来るのは初めてです。大人でも何か難しさを感じてしまうなか、子ども（0～2歳児）のふとした反応をキャッチすることで、大人が却って興味を持ってました。美術館、がとても身近なものに感じました」
「説明がていねいでわかりやすく、親も楽しめました」
「子どもが動き回ったりしても、鑑賞しやすい雰囲気でした」

練馬区立美術館

都内3番目の区立美術館として1985年に開館。美術館の要である作品の収集・保存管理・研究・展示といった活動に付随し、学芸員や作家によるギャラリートークやロビーを利用したコンサート、様々な技術や知識を学ぶ講座など、教育普及も多彩に展開しています。建物の前には、「幻想美術動物園」として動物を中心とした彫刻32体を配した、カラフルで楽しい公園「美術の森緑地」があります。

トコトコ美術館



子どもと一緒に美術館に行くのは難しいかも、そんな親子の美術館デビューのきっかけを作るプログラムです。展覧会に合わせてテーマで、展覧会鑑賞、絵本の読み聞かせ、工作を行いました。
<開催日：2016.6/11、6/12、6/19、7/30、7/31、2017.1/21、1/22>



体験型ワークショップ



展覧会を鑑賞しさらに楽しむための入口として、工作、身体パフォーマンスなどのワークショップを行いました。<開催日：2016.8/5-7、8/12、8/13、10/2、10/16>



特定非営利活動法人 手をつなご

2002年に発足した「手をつなご」は、異世代との交流を育み、ひろばに集う人たちと、子どもたちの成長の喜びを共有してきました。本事業（練馬におけるキッズフレンドリー・ミュージアム事業）では、地域の子育て支援を15年担ってきたNPOの実績を活かし、幼・保・学校などの枠にとらわれない、幅広い層の親子に向けた認知の広がりを狙うとともに、充実した地域の文化活動に併せて子育て支援活動を展開しました。これからも、よりよい育ちの地域を目指します。

出張子育ての広場



@ちひろ美術館・東京
通常は『地域子育て支援拠点』として公共施設や児童館等で開催している「子育てのひろば」をちひろ美術館で開催。おもちゃで遊んだり、保育の専門スタッフに子育て相談をしたり、保護者同士で交流するなど、自由にご利用いただきました。
<開催日：2016.11/13、2017.1/13>

保育者派遣



@練馬区立美術館
鑑賞教育活動に参加する親子のために、対象年齢よりも小さい弟妹の保育を行いました。
<開催日：2016.6/19、7/30、2017.1/21>

利用者の声

「落ち着きました」
「いろいろなおもちゃがあり、遊びの幅が広がった」
「初めてでしたが、子どももリラックスして楽しく遊べました」
「いつもと違うおもちゃで遊べて子どもも楽しかったようです。子育てに慣れたスタッフさんがいたのもすごくよかったです。子どもの相手もしてくださったので、私も少し息抜きができました」
「子ども向けの設備やイベントがあり、とても利用しやすかったです」